

稲葉ダムだより

発行:稲葉ダム安全衛生連絡協議会

梅雨の季節を前に、稲葉ダム近隣地区の皆様におかれましてはご健勝のことと思います。平素はダム建設工事に格段のご理解とご協力を頂き有難うございます。当工事におきましたは、本体工事、貯水池対策工事、残土処理場工事が本格化してきています。

特に本体工事は、6月13日の定礎式に向けて、コンクリート打設工事がフル稼働中です。貯水池対策工事におきましても、掘削工事を継続しております。残土処理場工事では、掘削残土の受け入れ最中であります。

今後工事の進捗に伴い、資機材搬入車両が増えてきますが、交通安全には十分注意していきますので今後とも宜しくお願いします。

6月の予定

- 3日(午前) 土木研究所現場視察
- 3日(午後) 土木建設委員会現場視察
- 10日 稲葉ダム定礎式リハーサル
- 13日 稲葉ダム定礎式
- 24日 火薬五団体パトロール

お知らせ

・原石山の発破は、毎日12:00と17:00の2回行っています(土日は行いません)。退避のご協力をお願いします。

・貯水池遮水工事の発破作業は、6月6日の週より開始予定です。ご協力をお願いいたします。

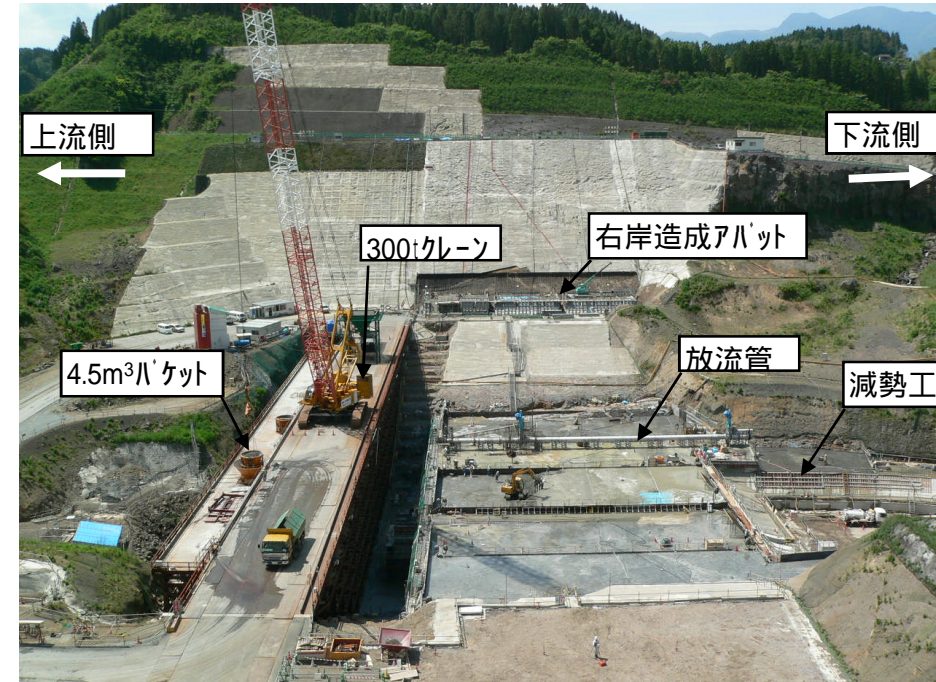
* 現場見学をご希望の際は、当企業体か竹田ダム建設事務所にご気軽にご連絡下さい。

定礎式とは

一般的に言う定礎式とは、建物の安泰と建設工事の無事を祈念して礎石を置く儀式とされていますが、ダム建設における定礎式は、ダムの基礎が立ち上がったことを記念するとともに、ダムの本格的な築造に際し、礎石をそえてダムの永久堅固と安泰を祈願する行事のことを言います。

現場のようす

本体工事



5月末現在で、約35,000m³打設完了しました。(全体打設量22万m³)

貯水池遮水工事



貯水池対策工事
撮影日:平成17年3月29日(掘削状況)

貯水池対策工事



貯水池対策工事



残土処理場工事(巣原地)



残土処理場工事(巣原地区)